

毎年 4 月 2 日は「マルビナスの日」と言い、1982 年同日にアルゼンチン軍が英国領フォークランド諸島(マルビナス諸島)に侵攻・占領し犠牲になった退役軍人を追悼する日です。祝日は盛大にお祝いをするのが一般的なアルゼンチンですが、この日は多くの死者が出たため、祝われることはなく学校が休みでした。別日に学校でも、マルビナス紛争の際にパイロットを務めていたという三人の方の講話を聞く機会や、マルビナス戦争についての動画を見たり、国家を歌ったりする機会がありました。スペイン語のため全てを理解するのは難しかったですが、動画を見て涙を流す友人や、講話後の質問コーナーでたくさんの手が挙がるところに、自国に対する強い情熱を感じました。

また、日本ではあまり馴染みのないイースターの日が、ここでは盛大に祝われます。私はこの日初めて知ったのですが、イースターの日とは十字架にかけられて亡くなったイエス・キリストが 3 日目に復活したことを記念・お祝いする日のようで、私はイエス・キリストが亡くなった日から 3 日間、毎日教会に行きました。そして 4 月 4 日、母の友人の家へ家族で食事に行きました。また、イエス・キリストが亡くなった日には、基本的に肉が食べられないそうです。私の家では普通に食べましたが…。

アルゼンチンの冬は日本と大きく違い、週によってとても暑かったり、寒かったり、波が大きいんです。そして寒いとは言っても、何度くらいでしょうか。体感 10 度くらい？です。多分。ただ風が冷たい。自転車通学にはきついんです。さらに雨が降ったらこれもう最悪。アルゼンチンの雨はもう本当に、地球最後の日か…と思うほど強く、そして 1 時間から 2 時間ほどで止みます。スコールだと思います。

4 月 12 日、今日は兄と母と、サンタ・フェの先にあるパラナという場所に行きました。車で 2 時間かからないくらいでしょうか。少し遠かったです。私はサンタ・フェのフランクという町に住んでおり、フランクの隣のエスペランサという町のラグビーチームに所属しています。そして今日は、パラナへ試合観戦に行きました。サンドウィッチとマテ茶を片手に、女子ラグビーを観ました。私も出たいなと思いました。その後、お昼ごはんを食べに行きました。パラナには大きな川があるため魚料理のお店が多く、私たちは魚のエンパナーダと煮魚？揚げ魚？などたくさんの魚を食べました。お店の雰囲気や食べ物、全てが日本とは違って南米！って感じで、すごく素敵なお店だなと思いました。

4 月 30 日から 4 日間、ブエノスアイレスに行きました。私の住む地域からブエノスアイレスまでは、車で 5 時間ほどかかります。前日の夜ラグビーの練習が終わり帰宅してから、急に母に明日は朝 5 時半に家を出発するよと言われました。準備もしていないしどうしようと焦りなが

らもすべて終わらせ、5 時、5 時 10 分、5 時 20 分、5 時 30 分に目覚ましをかけ、やっと 5 時半に起床し焦りながら朝ごはんを食べました。ふーっと一息ついてると、やけに静かなことに気づきました。もしかして置いていかれた？など考えつつ、とりあえず二度寝をしていると、8 時頃母が起きてきました。もうびっくり。「朝起きれなかったー」と言われ、アルゼンチンっぽいなぁと思いました。2 時半頃にブエノスアイレスに到着し、まずはショッピングモールに行き、昼食を食べました。最近は野菜を取るように心がけています(なるべく太らないように)。昼食後は特に買いたいものもなかったのでウィンドウショッピングを楽しみました。いろんな物がボリューミーで、見ているだけでとても面白いです。ブエノスアイレス滞在中は、母の親戚のアパートを借りていました。日本だと、四日間も他人の家に家族で滞在することはあまり一般的ではありませんが、アルゼンチンは全てがとてもオープンな国なので、ホテルを借りるようなことは滅多にないです。みんな本当に仲が良いです。「あなたのパーソナルスペースは私のパーソナルスペース」これがアルゼンチン。夜は姉とお散歩に行きました。10 ブロック？ほどある巨大なプレジデントハウスを一周しながら、マテ茶を飲みました。次の日、特に予定がなかったので、九時頃に起きてゆっくりしてからまた姉とお散歩に行きました。5 月 1 日は「ロクロ」というアルゼンチンの伝統的な食べ物を食べる日のようで、私も初めてロクロを食べました。これは、とうもろこしやカボチャ、豆類、お肉を長時間煮込んだ、具たくさんの伝統的なとろみスープで、好き嫌いの別れる味だそうです。私はほろほろで大きなお肉が好きでした。またその日の夜、姉と姉の友人とビリヤードに行きました。私、めちゃくちゃ上手になった気がします。そして次の日は、電車で観光バスの停留所まで行き、バスでブエノスアイレスを回りました。初のダブルデッカー、もちろん上の席に乗りました。初めての電車は、車内でティッシュを売っていたり、チーズパンを売っていたり、急に鍵盤ハーモニカを引き出したり、日本とは大きく違って、少し怖かったです。また、アルゼンチンにある日本庭園にも行きました。折り紙教室で鶴を折っていたらみんな集まってきたので、みんなに教えました。アルゼンチンにいるのに日本にいるみたいで不思議な気持ちでした。